兵庫県立はりま姫路総合医療センター

脳神経外科

指導担当医（役職）

相原　英夫（研究部長 兼 脳神経外科診療科長）

実習概要

実習コース

２週間コース・４週間コースどちらも可

概要

主治医の1人として、基本的に、予定入院患者1人と緊急入院患者１人を担当します。毎日、主治医と共に患者さんに接する中で、指導医や上級医とディスカッションを行いながら、各症例の、神経診断、画像診断、手術治療、薬物治療、リハビリなど、診療の一連の流れについて学んでもらえればと考えます。担当患者については、毎週月木の症例カンファレンスでプレゼンテーションも行います。

その他、下記に箇条書きにしていますが、担当患者さんへの対応以外に、開頭手術、カテーテル（血管内）治療、画像診断、外来診察、神経救急対応、微小血管吻合トレーニングなど、個々の学生さんのご希望に、ある程度は沿えるように、フレキシブルに実習、見学の内容は決めていきたいと思っています。

実習スケジュール

１．主治医の1人として、担当患者を指導医と共に毎日回診して、病状を把握する。病棟での処置、各種検査、手術、ICにも同行する。毎週の症例カンファレンスでプレゼンテーションを行う。

２．動脈瘤クリッピング、脳腫瘍摘出など開頭手術、慢性硬膜下血腫に対する血腫除去など穿頭手術、下垂体病変、脳内血腫に対する神経内視鏡手術

３．脳梗塞超急性期の血栓回収など血管内治療

４．外来見学（医療面談、身体診察含めて）

５．脳神経外科救急の経験：頭部外傷、脳血管障害　など

６．脳の画像診断の集中的トレーニング　講義　など
７．人工血管を用いた、微小血管吻合のトレーニング実習
８．当科で進めている臨床研究について　研究の助手　など
９．脳外科関連の論文購読

学生へのメッセージ

ぼんやりしたイメージでもいいですので、ざっくり脳神経系に興味がある方、脳の手術をしたい方、カテーテル治療が面白そうと思っている方、３次救急など救命救急の部門で脳の重症患者を助けたい方、その他、脳神経系の診療科には将来、まず進まないであろう方も、是非、当院の脳神経外科の実習を受けに来てください。新たな発見があるはずです。

「はり姫」は、神戸大学脳外科の代表的な関連施設であり、その守備範囲がますます広がっていく脳血管内治療や、集学的治療を要する脳腫瘍など、いわば脳外科の王道の分野、先端の治療が体験できます。また、他病院ではあまり経験できない神経内視鏡治療や機能脳外科にも触れることができます。

将来、研修先に「はり姫」お考えの学生さん、また、脳神経を目指したい方、外科系を目指したい方など、当科の専攻医も一緒に、進路の相談にものります。